

三郷市議会議員 21世紀クラブ

あいざわ 圭一郎

けいいちろう

地域だより

Vol.17 H.25.10.01

38歳 走り続ける情熱男！

酷暑の夏も過ぎ肌寒さが秋を感じさせる今日この頃です。皆様にはご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

●7月に行われました三郷市議会議員選挙におきましては、皆様方の温かいご支援を賜り、4,698票をいただき第2位にて再選をさせていただきました。多くの皆様のご期待をしっかりと心に刻み、三郷市発展のために更なる努力を積み重ねていきたいと思います。



街頭で熱い思いを訴える！

●市議会では文教経済常任委員長を拝命致しました。主に、小中学校、幼稚園を所管する教育委員会、商工業、農業、環境政策、交通政策などを所管する環境経済部における議案等を詳しく審議する委員会です。多岐に渡る部署ではございますが、現場の声を聴き、現状を把握し、皆様の思いを反映できるよう努めて参ります。

●2期目の4年間は、1期目の4年間以上に働きます！
「言うべきは言う、やるべきはやる」「10年20年後の三郷市を見据えた提言をする」「真・善・美を忘れず行動する」3点お約束させていただきます。
走る続ける情熱男！逢澤圭一郎に今後とも温かいご指

平成25年9月定例会の主な概要(抜粋)

●議案第44号 町の区域を新たに画することについて
三郷インターA地区土地区画整理事業による整備に伴い、換地処分のお知らせがあった日の翌日から町名変更がされます。

※現在施工中の区画整理事業完了後になります。

ピアラシティ1丁目…イトーヨーカドー・スーパービバホーム付近
ピアラシティ2丁目…ヤマダ電機・湯けむり横丁付近
泉1丁目 泉2丁目…交流センター 北中学校付近
泉3丁目…セブンイレブン インターチェンジ付近

原案可決(賛成全員)

●議案第52号 平成25年度一般会計補正予算第2号
・市立図書館・郷土資料館移転新築事業 4,950万円
・図書館資料ICタグ導入事業 2,160万円
・都市公園等防犯カメラ整備事業 700万円
(早稲田公園・戸ヶ崎中央公園・長戸呂保育園跡地)等

原案可決(賛成多数)

●平成24年度一般・特別会計歳入歳出決算 (円)

	歳入	歳出
一般会計	43,456,916,504	41,025,093,106
5特別会計合計	30,828,377,305	29,822,645,429

原案認定(賛成多数)

●一般会計決算における特徴

歳入
固定資産税、都市計画税が評価替えの影響等により減少、及び市たばこ税が減少したものの、税制改正や企業業績の回復などから市民税は増加し、市税全体では4,670万円の増加となっている。

歳出
人件費は減少しているものの、扶助費が2億4千万円と、前年比2.5%増加しており、義務的経費全体を引き上げる要因となっている。

●超高齢社会・公共施設の老朽化等考えると、財政需要は膨らむ一方、自主財源の根幹をなす市税収入の伸び率は鈍化傾向にある。財政環境が厳しい中、健全性を担保しながら持続可能な行政運営を推進しなければならない。

逢澤圭一郎と地域をよくする会 <http://www.aizawa-k16.com> office@aizawa-k16.com

341-0018 三郷市早稲田2-10-7 Tel 957-8462 Fax 957-8465
会長 竹本裕司 副会長 稲垣栄 谷古宇 勇 幹事長 濱口 稔 副幹事長 佐藤行義 事務局長 宮田米穂 顧問 井上貞夫
世話人 吉岡貞義(代表) 葉室和男 高濱國治 齋藤博之 杉橋重一 松川文雄 西山忠雄 白石政則 吉岡良男
逢澤圭一郎と地域をよくする会(後援会)にご入会ください！年会費等は一切かかりません。

一般質問

★高齢者の運転免許証自主返納促進について

●三郷市は交通事故が多い！

近隣と比べて事故が多く、死亡事故については平成 23 年 6 名、平成 24 年 8 名、本年も現在迄に 4 名と、依然として多い状況です。(9/18 現在)

●高齢運転者の事故件数は増加傾向！

全国的に同様のことはありますが、交通事故件数は減少してきているものの、65 歳以上の高齢運転者における事故件数は増加傾向にあります。



●運転免許証自主返納制度

高齢運転者の事故防止の観点から平成 10 年より始めました。その後、運転経歴証明書の発行、シルバーサポーター制度の創設、平成 24 年には運転経歴証明書の制度改正が行われました。高齢者人口の増加と共に、より自主返納が促進されるよう進められてきています。

●対象の方は？

65 歳以上の方で運転に自信がなくなってきたとか、家族が心配されているとか、返納しようか迷っている、そういう方々の背中を押してあげる取り組みです。

●三郷市の高齢化率

9 月 1 日現在の高齢化率は 22.41%、65 歳以上の方が 3 万人超となっております。今後 5 年間で更に 1 万人を超える方が 65 歳以上となります。

●市独自の促進策を展開してみてもは？

バス回数券の交付など先進的に取り組んでいる自治体もみられます。本市においても地域巡回バスにおいて、一定の回数券等を交付することにより、運転免許証自主返納促進に繋がると共に、公共交通利用促進事業の一環としても、効果があるのではないのでしょうか。

●車からバスへ

例えば一定期間回数券等で初乗り運賃分を助成し、バスに乗り慣れてもらう。そうすれば、おのずとバス利用者も増加し、高齢運転者の事故防止と共に、バス路線の拡充など、更なる利便性向上に繋がると思います。

●地域活性にも繋がります！

シルバーサポーター制度が中々根付かない本市において、行政が率先してこういった施策に取り組むことによって、協賛事業者も増加し、ひいては地域活性にも繋がることと思います。

☆答 弁☆

県内では、市内循環バスの回数券等の無料交付、住基カードの無料交付等行っている団体も見受けられますが、優遇制度が返納促進にどの程度繋がっているか調査研究していきます。



★産業立地ゾーン開発について

●産業立地ゾーンとは？

幹線道路に隣接する市街化調整区域において、沿道サービスに留まらず産業を活性化するため開発が出来るというものです。従来であれば、区画整理を行わなければならないところを、時間と費用と労力をかけずに開発することができます。

●いつ産業立地ゾーンが指定されたの？

平成 21 年 12 月定例会にて基本構想を定めることについて上程され可決されました。その後、平成 22 年 3 月策定の第 4 次総合計画において示されました。

●どこに位置付けされているの？

6 カ所に位置付けされています。①彦系 2,彦音 2,彦成 2 丁目付近②上彦川戸付近③スマートインタチェンジ付近④花和田付近⑤栄 3,4,5 丁目付近⑥新和 3,5 丁目付近。

●市のメリットは？

自主財源の確保、雇用の創出、乱開発やスプロール現象を防ぐといったことがあげられます。

●上彦川戸ゾーン(仁蔵)

Q. 現在、10 月に完成予定の倉庫が建設されている。開発許可の際、通学中の生徒への安全配慮を附したとのことで、倉庫の出入りは基本的に線路沿いからになると思う。しかしながら、倉庫から三郷駅方面へ向かう場合、瑞穂中の北側の道を使用することが可能だが、安全対策は？

A. 申請者に施設供用開始後も安全配慮を要請している。交通規制については、車両の通行による周辺への影響を最小限に抑えるべく関係機関と調整していきます。

●上彦川戸ゾーン(さつき平西側)

第 4 次総合計画の策定段階で、施策の目的等、周知をされたと思いますが、現段階で反対が出るということは、対象地域について、きめ細やかな周知説明が必要であったと感じます。私の知り得るところですと、医薬品の倉庫とのことで、災害時における医薬品の提供など協力体制も前向きに考えているそうですし、600 人からの雇用もあると聞き及んでおります。近くに多くの雇用の機会が創出されること、乱開発やスプロール現象を防ぐといったメリットもある訳です。

もちろん、住環境の大きな変化に対して意見を述べたいという気持ちは大いに理解できる場所であり、事業者における丁寧な説明及び意見聴取を行い、合意形成を図っていただくことが重要であります。

新しい手法でのまちづくりですので、議決されたことだから粛々と進めるというのではなく、今一度、市側も産業立地ゾーンについての意義等、丁寧な説明をし、理解を求めていくことが必要と考えます。メリット・デメリットともあろうかと思いますが、是非とも住民の声も踏まえたうえで、本市の 10 年後 20 年後を考え、最良の判断をされることを要望致します。